

## 議 事 録 ・ 報 告 書

会議名	令和5年度 第11回理事会				
開催日時	令和6年2月16日(金) 18:30~20:20	開催場所	横浜市技能文化会館 5F 特別会議室 +Web		
出席者	会長 田島 隆人 副会長 伊藤 今日一・江川 俊幸・引地 利昭 常務理事 安藤 聡志・松尾 清邦・富安 恭子・宮内 敦由・金岩 清雄 津久井 達人・木本 大樹・前原 善昭・武笠 祐士・吉田 篤史* 坂野 智一 理事 小檜山 紘・田島 尚人*・新田 正浩・奥村 康裕・早瀬 卓矢* 監事 安部 真・佐藤 英俊 相談役 山崎 尚人・大内 幸敏 欠席者 理事 大嶋 理沙・豊田 章子・稲垣 直之				
	*Web 参加				
議長	田島 隆人	議事録採集者	武笠 祐士	議事録署名人	田島 隆人 安部 真 佐藤 英俊
議題	(項目のみとし、審議内容及び結果について、2号用紙に記入のこと)				
1	前回理事会議事録確認について				
2	報告事項 2-1 会長報告 1 神奈川県医療専門職連合会第181回理事会 1月24日(水) 2 会費免除申請について 1月25日(木) 3 令和5年度 全国原子力災害医療連携推進協議会 Web 1月26日(金) 4 令和6年 神奈川県放射線技師会新春情報交換会 1月26日(金) 5 令和5年度 神奈川県診療放射線技術講習会 1月28日(日) 6 告示研修 藤沢市民病院 2月3日(土)・4日(日) 7 JART 理事会地域事業報告 2月8日(木) 8 神奈川県保険医協会後援依頼 2月8日(木) 9 問い合わせによる医療事故調査協力 2月9日(金) 10 2月期2役会 2月9日(金) 11 神奈川県保険医協会後援依頼 2月10日(土) 12 令和5年度第2回南関東地域協議会拡大役員会議 2月12日(月) 13 JART 役員選挙 全国理事推薦 2月13日(火) 【その他】 (Mail 返信・配信) 14 クロネコ DM 便の廃止について (1/11) 理事・監事・相談役 15 【神奈川県医療課】水道料金の改定について(周知) (1/12) 理事・監事・相談役 16 令和6年能登半島地震の発生に伴う医療関係職種等の国家試験の受験資格並びに学校、養成所及び養成施設の運営等に係る取扱いについて (1/18) 理事・監事・相談役 17 JRPS: 第9回ミニ講習会のお知らせ・「医療史跡探訪」・「医療被ばく低減への取り組み」(1/18) 理事・監事・相談役 18 山梨県、長野県合同研修会ご案内について (1/18) 理事・監事・相談役 19 「令和6年能登半島地震による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」について (1/18) 理事・監事・相談役				

	20 令和6年度関東甲信越学術大会 栃木演題募集案内 (1/22)	広報システム委員会
	21 令和6年能登半島地震に伴う診療録等の文書の保存に係る取扱いについて	理事・監事・相談役
	22 第5回チーム医療推進学会参加のお誘い (2/1)	理事・監事・相談役
	23 求人掲載	3社
	24 県会員の動向 1月31日現在 1604名 賛助会員 35社	
	2-2 業務執行状況報告	
	・ 各委員会報告	
3	審議事項	
	3-1 令和6年度予算案及び事業計画案	
	3-2 第13回定時総会について	総務委員会
	3-3 第20回神奈川放射線学術大会について	大会実行委員長
	3-4 各委員会からの審議事項	
	3-5 その他	
	1 JART「令和6年能登半島地震」に関する報告と義援金募集のお願い	
	2 令和6年度理事会日程について	総務委員会
4	閉会	

## 2024-2月理事会 その他報告事項

- 「入会のご案内」の卒業生への配布について（お願い）【(公社)日本診療放射線技師会】
- 御礼 【(公社)横浜市病院協会】
- 賀詞交歓会ご臨席のお礼 【(公社)神奈川県栄養士会】

### \*回答が必要な文書

- ご後援のお願いについて 【神奈川県放射線管理士部会】
- 第32回在宅医療・介護セミナー開催に伴う後援名義使用承認並びにPRご協力のお願い  
【神奈川県保険医協会】 済
- 第40回糖尿病セミナーご後援及びチラシ配布のお願い 【神奈川県保険医協会】 済

<p>議題 1</p>	<p>令和6年1月理事会議事録確認について 質問、修正、追記無し。 田島会長) 令和6年1月理事会議事録を承認します。</p>	<p>承認</p>
<p>議題 2 2-1</p>	<p><b>報告事項</b> <b>会長報告 P1～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神奈川県医療専門職連合会第181回理事会 田島会長) 第181回理事会が開催されました。報告のみです。</li> <li>2. 会費免除申請について 田島会長) 会費免除申請を写真メールで送られてきた事例がありました。これについては原本もしくはPDFにて申請することになっていますので、改めて申請をお願いしました。皆様もご承知おき願います。</li> <li>3. 令和5年度 全国原子力災害医療連携推進協議会 Web 参加 田島会長) 詳細については、吉田常務理事から報告があります。</li> <li>4. 令和6年神奈川県放射線技師会新春情報交換会 田島会長) みなさまご苦労様でした。あらためて開催して良かったと思えました。詳細については、財務委員会から報告があります。</li> <li>5. 令和5年度 神奈川県診療放射線技術講習会 田島会長) 今年度も、無事に4日間が終了しました。詳細については、学術委員会より報告があります。</li> <li>6. 告示研修 藤沢市民病院 田島会長) 2月3日(土)・4日(日)に今年度最後の告示研修が行われ、目標である年10回の開催ができました。詳細については、告示研修準備検討委員会から報告があります。</li> <li>7. JART 理事会地域事業報告</li> <li>8. 神奈川県保険医協会後援依頼 田島会長) 2月8日神奈川県保険医協会より「第40回糖尿病セミナー」開催に際し後援依頼が来ました。事後報告となりますが後援をさせていただきました。資料P3～4参照ください。</li> <li>9. 問い合わせによる医療事故調査協力</li> <li>10. 2月期2役会</li> <li>11. 神奈川県保険医協会後援依頼 田島会長) 2月10日神奈川県保険医協会より「第32回在宅医療・介護セミナー」開催に際し後援依頼が来ました。事後報告となりますが後援をさせていただきました。資料P5～7参照下さい。</li> <li>12. 令和5年度 第2回南関東地域協議会拡大役員会議 田島会長) 2月12日に拡大役員会議が行われたことを報告させていただきます。</li> <li>13. JART 役員選挙 全国理事推薦 会場、Webともに質問なし</li> </ol> <p>【その他】なし (Mail 返信・配信)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>14. クロネコDM便の廃止について (1/11)</li> <li>15. 【神奈川県医療課】水道料金の改定について(周知) (1/12)</li> <li>16. 令和6年能登半島地震の発生に伴う医療関係職種等の国家試験の受験資格並びに学校、養成所及び養成施設の運営等に係る取扱いについて (1/18)</li> <li>17. JRPS: 第9回ミニ講習会のお知らせ・「医療史跡探訪」・「医療被ばく低減への取り組み」(1/18)</li> <li>18. 山梨県、長野県合同研修会ご案内について (1/18) 田島会長) 今年度も研修会の案内が届いています。資料P8を参照ください。参加したい方は会長までお知らせください。</li> <li>19. 「令和6年能登半島地震による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」について (1/18)</li> <li>20. 令和6年度 関東甲信越学術大会 栃木演題募集案内 (1/22)</li> </ol>	

<p>2-2</p>	<p>21. 令和6年能登半島地震に伴う診療録等の文書の保存に係る取扱について  22. 第5回チーム医療推進学会参加のお誘い(2/1)  田島会長) 推進学会参加のお願いについてメールで情報共有させていただきました。神奈川県放射線学術大会と日程が重なっているため参加は難しいと思いますが、推進学会が開催されることをご承知おきください。  22. 求人掲載 3施設  23. 県会員の動向  田島会長) 1月31日現在、正会員1,604名、賛助会員35社となります。会費免除申請が4名います。承認でよろしいでしょうか。  会場、Webともに質問なし。</p> <p><b>業務執行状況報告</b>  <b>1. 総務委員会</b>  <b>小檜山理事より報告 P17～</b>  ・総務委員会を2月9日にWebで開催しました。詳細は議事録を参照ください。  ・2月1日付で神奈川県内研究会、部会に対し、助成金申請書をメールにて送付させていただきました。提出締切りを2月末日としています。  ・その他の報告は、資料をご参照ください。  小檜山理事) 引地副会長、追加報告はありますか。  引地副会長) 特にありません  小檜山理事) 江川副会長、追加報告はありますか。  江川副会長) 特にありません。  田島会長) 会場からご質問はありますか。  安部監事) 資料17ページ「公益インフォメーションについて追加補正あり」と記載があるが、これについて説明はできますか。  江川副会長) 毎年6月に青柳先生を通して公益インフォメーションに事業報告書を提出していますが、その書類に不備がありました。先日、たまたま伊藤副会長が神奈川県へ連絡をした際に、その不備を指摘されたとのことで、急遽、青柳先生にその対応をしていただきました。  安部監事) 分かりました。ありがとうございます。  その他会場・Webとも質問無し。</p> <p><b>2. 財務委員会</b>  <b>安藤常務理事より報告 P25～</b>  ・令和6年1月の残高試算表(A)について、会費の二重払いの方がいたことで、仮受金が4,000円となっています。以下紙面の通りの報告となります。  ・残高試算表(B)について、正会員の入会金として、通常の入会者は3名、新卒入会は4名ありました。38,000円が計上されています。正会員の会費納入として、記載の通りR5年度分75名分626,000円、会費納入率は90%になります。賛助会員の会費納入はありませんでした。負担金収入については情報交換会の会費となっています。また雑収入の180,000円については情報交換会のお祝い金の収益となっています。  ・公1事業は、学術大会会場追加使用料金として会場借上費、机のレンタル費の会場整理費が記載の通り計上されています。公2事業は、学術委員会、技術講習会等の費用が計上されています。  ・公3事業は、地区技師会助成金として256,000円が計上されています。公4事業は、技師会ホームページサーバーレンタル料として事務用品費計上されています。他1事業は、情報交換会で崎陽軒に支払った額を保健事業費として記載しています。  ・他2事業、他3事業は紙面の通りです。  ・管理費としては紙面の通りです。負担金として他会の賀詞交歓会会費として30,000円計上しています。また、警備費として5,951円支払っています。これは事務所出入口の管理システム年間リース料となっています。  ・1月末の残高として、70,174,508円を繰り越しております。</p>	<p>承認</p>
------------	--	-----------

・新春情報交換会の収支報告を行います。賛助会員 54 名、表彰、招待者 25 名、会員 11 名、新入会者 6 名、役員 24 名、委員 5 名、総参加人数 125 名でした。会費収入として 930,000 円、お祝い金として 180,000 円。崎陽軒本店支払いとして 1,018,845 円。残金 91,155 円は負担金収入として計上されています。

安藤常務理事) 伊藤副会長、追加報告はありますか。

伊藤副会長) 会費納入率 90%についてですが、その評価方法が分かりにくいので、算出方法を事務局に確認したほうが良いのではと思います。

田島会長) その方が良いかもしれませんね。

田島会長) 何かご質問はありますか。

宮内常務理事) 情報交換会収支報告書の残高 91,155 円が他 1 負担金収入に計上と記載されていますが、どこを見ればそれが分かるのでしょうか。

安藤常務理事) 残高試算表 B の負担金収入に 982,000 円と記載されていますが、これは情報交換会会費収入とボウリング大会参加費収入の和になっています。そこから他 1 の厚生事業費と保健事業費支出額などを差し引いたりしています。残高試算表には 91,155 円という数字は出てきません。

宮内常務理事) 色々混ざっているのですね。分かりました。

田島会長) 新春情報交換会はいかがだったでしょうか。

江川副会長) 4 年ぶりの開催でしたが、良くできたと思います。ただ、スタッフの人数が足りなく、お金の管理など色々な場面で注意力が足りなかったと反省しています。来年はその辺もしっかり対応したいと思います。

松尾常務理事) 賛助会員が座れるテーブルがあったほうが良かったと思います。

引地副会長) 今回の反省点については資料 18 ページにも記載してあります。

今回、私は受付を担当しましたが、4 年ぶり開催ということで前任者からの十分な引継ぎができなかったところと、受付人数が足りなかったところは来年開催時の反省としたいと思います。来賓者の案内に関しても、今回は上手くできなかったのも、来年はしっかりと対応したいと思います。

田島会長) 開催して良かったと思います。やはり顔を合わせて挨拶できるというのはとても大事で、賛助会員の方々からも挨拶をいただいたことで、担当が認識できて良かったと思います。ただ、来賓の方々の挨拶の時には、話を聞く体制を取っていただきたいと思います。食事をしながらで、難しいかと思いますが、来年はよろしく願いいたします。

田島会長) 他にご意見はあるでしょうか。

その他会場・Web とも意見無し。

### 3. 組織委員会

#### 松尾常務理事より報告 P33～

・今月は委員会の開催はしておりません。回覧事項は書面の通りです。

・かながわ放射線だより 3 月号には横浜東部地区、平塚地区より寄稿いただいております。5 月号担当の湘南地区からも寄稿いただいております。

松尾常務理事) 武笠常務理事、追加報告ありますか。

武笠常務理事) 特にありません。

田島会長) 先日藤沢市民病院で行われた告示研修の際に平塚市民病院の方に声をかけられました。今の平塚地区は平塚市民病院と平塚共済病院の 2 施設のみしか登録されておらず、地区活動が滞っているということでした。代議員制の関係上、平塚地区を他の地区と併せさせることは容易ではありませんが、近隣の地区と合同で活動することは可能なので、そのようなアドバイスをしてきました。県技師会としても原因がはっきりしていて活動できない地区に関しては何かしらの働きかけをできたらと思いますが、やはりそれぞれの施設の技師長が関わってくれないと難しいのが現実なようです。情報共有として受け取ってください。

田島会長) 何かご質問はありますか。

その他会場・Web とも質問無し。

#### 4. 学術委員会

##### 宮内常務理事より報告 P34～

・学術委員会を2月9日に事務所とWebにて開催しています。詳細は資料を参照ください。主に来年度神奈川県放射線技術講習会の内容を検討しております。

・令和5年度第4回診療放射線技術講習会が1月28日に終了しました。テーマは急性期脳梗塞とMRIでした。参加人数は、午前の部会場27名、Web119名、修了書認定112名でした。午後の部は会場18名、Web99名、修了認定者87名でした。全体通して会場参加が20から40名、Web参加が100から110名というのが今年度の参加人数でした。来年度もこの傾向を踏まえて開催方法を検討していきたいと思っております。

・2月6日に行われた放射線実践セミナーの報告を資料40ページ、アンケート結果を資料41ページに掲載しています。「ポータブル撮影をおもしろくする」という内容でWebにて開催しています。講師は横浜立大学附属病院の加藤順二先生にお願いしました。参加総数72名JART会員42名でした。アンケートは「有意義であった」など良い意見が多く、好評であったと思っております。

・かながわ放射線だより「医療の中の放射線」については、3月号では放射線治療をテーマとしています。ただいま執筆中です。原稿締切りまでには入稿したいと考えております。

宮内常務理事) 富安常務理事、追加報告はありますか。

富安常務理事) 神奈川県技術講習会の参加人数ですが、委員会の議事録と実施報告書で記載人数が異なります。実施報告書の方は神奈川県が確認した人数となっております。議事録は委員会が確認した人数となっておりますのでよろしくをお願いします。

宮内常務理事) 引地副会長、追加報告はありますか。

引地副会長) 会場で参加された方に対してはJARTのポイント申請として4回分の名簿を提出しています。

田島会長) 今年も技術講習会を会場とWebで4回開催しました。参加人数もまずまずだったと思っております。もう少し会場に来てもらえると更に良かったと思っております。

江川副会長) 技術講習会お疲れ様でした。神奈川県から修了証が届いたと思っております。昨年までは、しっかりとした用紙での修了書が発行されていましたが、今年度は普通のA4用紙でした。しかも宛名が担当者様となっていたため、病院の総務に置き去りとなり、手元に届くまで時間を要しました。修了書としてはとても残念に感じました。

田島会長) 神奈川県の方から、修了証の形式が変わると聞いていれば良かったのですが、何も聞いていませんでした。これについては次年度に向けて、県の担当者と話しておいた方が良かったかもしれません。

田島会長) 放射線実践セミナーには所用があって参加できなかったのですが、どなたか感想を聞かせていただけませんか。

武笠常務理事) ポータブル撮影の画像評価について若手に教えるときに少し悩んでしまうのですが、今回は具体的にポイントを示してくれたので、すごく役に立ったなと思えました。

田島会長) 今回のアンケートを見ると実に有意義であったと声が多かったと思えました。技術講習会で聖マリアンナ医科大学病院 松本先生のポータブルのお話を聞いた時も面白かったのですが、また機会があったらお話を聞きたいと思っております。

その他、会場・Webとも質問無し。

#### 5. 渉外委員会

##### 金岩常務理事より報告 P47～

・渉外委員会は開催していません。次回開催は3月を予定しています。

・今後は、4月6・7日に開催される第51回相模原市民桜まつり2024への参加、5月12日もしくは6月2日に開催予定の高津区健康づくりのつどい2024へ参加する方向で検討しています。

・神奈川県放射線学術大会市民ブースについては、後ほど実行委員会からの報

告があります。

・備品購入については、本日のぼり旗6本が納品されています。これらは学術大会の市民イベントで使用します。後ほど中身の確認をしてきます。  
田島会長) イベント開催がどんどん増えてきて、可能な限り参加してもらって良いと思いますが、それによってスタッフの負担が多くなるのも困ってしまいますので、色々な仕組みを考えていただけるとありがたいです。  
田島会長) 相模原市民桜まつりは、今年も理学療法士会と合同開催ですね。理学療法士が協定書作成して締結のサインをする感じ良いのでしょうか。  
金岩常務理事) その通りです。  
田島会長) 分かりました。ご質問はありますか。  
その他、会場・Webとも意見無し。

## 6. 編集委員会

### 木本理事より報告 P48～

・委員会開催はありませんでした。メール、LINEにて情報共有・意見交換を行っています。  
・学術大会の進捗については、書面のとおりです。  
・クロネコ DM 便廃止に伴う新たなメール便については、次回発送分より大口特約契約によるシステムを利用する旨を山王印刷へ伝達しました。  
・KART かながわ放射線だより 309号(3月号)は、原稿締め切り2月22日(金)、発行予定日は3月25日(月)となっています。巻頭言は安部監事、コラムは坂野常務理事となっています。坂野常務理事は入稿済みです。  
・次号310号ですが、次年度発行予定です。例年ゴールデンウィークの関係上編集スケジュールがタイトになるので、原稿締切りが1ヶ月早まります。ご注意ください。原稿締め切り3月29日(金)となります。49ページに309号目次案を示します。  
木本常務理事) 新田理事、追加報告はありますか。  
新田理事) 特にありません。  
木本常務理事) 江川副会長、追加報告はありますか。  
江川副会長) 特にありません。  
田島会長) メール便を大口特約契約に変える際の見積もりは無いですか。  
津久井常務理事) 見積もりはすでに届いており、財務委員会に提出し、今年度予算に組み入れるようお願いしています。  
田島会長) 分かりました。これについては変更になるので見積もりも理事会資料に載せてください。過去に溯ったとき変更点が分からなくなってしまう。来月理事会の資料として提出してください。  
木本常務理事) 承知しました。  
その他、会場・Webとも質問無し。

## 7. 広報システム委員会

### 津久井常務理事より報告 P50～

・広報システム委員会を2月6日にWebで開催しています。  
・報告事項、神奈川放射線学術大会については書面のとおりです。  
・コミュニケーションツールの運用について、委員会資料作成や議事録の手直しなどの実例を委員内でやり取りを行い検証している最中です。  
・バナーの変更、ホームページ内容については、書面の通りです。  
・マインドビジョン廃業の対応について報告します。1月末にKARTホームページを管理しているマインドビジョンより事業主が高齢のため今年3月31日をもって廃業するという報告がありました。これについて、今後どういう形をとるのか広報システム委員会内で話し合いを繰り返し、「委員会で運営できるのか」、「新たな管理業者を見つけて契約した場合どうなるのか」、「資料51ページのようなマインドビジョンからの提案を受け入れるのか」などを議論しました。委員会としては、マインドビジョンの提案を本線に考えるが一番早い解決法と判断しました。ただ、新たな契約会社の経営形態や予算の問題もあるため、紹介された会社の方と話し合いを持つことになっています。いくつか候補

日を提示した中で、2月26日に行うことが決定しています。細かいすり合わせを行った結果を来月の理事会で報告し、審議していただきたいと思います。

・来年度事業計画案については、広報システム委員会のシステム委員会という名称に関わる部分の事業について、「ホームページの運用、技師会利用におけるシステム全般に渡る管理を安定的に行うこと」という一文を追加しています。

・ホームページアクセス数と掲載数は例年とほぼ変わらない状態の数字が出ています。学術大会も開催されるので、アクセス数が少しでも伸びればいいなと思います。

津久井常務理事) 安藤常務理事、追加報告はありますか。

安藤常務理事) マインドビジョンは廃業してしまうのですが、すぐにホームページが見えなくなってしまうのではなく、不具合が起きたときに修正先が無くなってしまうということです。今後それについてどうするかを委員会で話し合っていくことになります。

津久井常務理事) 奥村理事、追加報告はありますか。

奥村理事) コミュニケーションツールについて補足しますと、直近で行った委員会の議事録について委員全員で修正、加筆などが進行中ですが、特に大きな不具合や問題は起きていません。再来週開催予定の委員会資料も作成中ですが、概ね上手く使いこなしている印象です。

田島会長) 何かご質問はありますか。

江川副会長) 神奈川県放射線技師会規程の中に委員会設置規程と委員会分掌規程がありますが、まだ広報委員会のままになっていました。早々に修正させていただきます。また、委員会分掌規程の業務内容についても、津久井常務理事から報告された事業計画文章を参考に追記させていただきます。次回の理事会で確認をいただけるよう進めます。

伊藤副会長) マインドビジョンが引き継ぎ先に指定している富岡さんと言う人は何歳くらいなのでしょう。

津久井常務理事) 会ったことがあります、あまり記憶にありません。引き継いだあとにまた高齢のためと言われると困るなと思いますので、次回の打ち合わせで確認します。もう一つの懸念は、この事業を個人でやるのか、会社として対応してもらえるのかの確認も必要だと思います。

安藤常務理事) 年齢確認も必要かと思いますが、この先10年間の管理ができるかどうかの判断ができれば十分かと思います。10年経てば新しいホームページに改定しなければならぬかもしれないので、そのような考えを持っていれば良いと思います。

田島会長) マインドビジョンの件に関しては不明点が多いので、広報システム委員会に一任し、どのような提案をしてもらえるのかなどの経過を見守りたいと思います。安藤常務理事の報告のように、すぐにホームページが使えなくなるわけではないので、今後どのようにやっていくか模索しながら長期的な視点で見ていきたいと思っています。広報システム委員会からの経過報告をお願いします。委員会でホームページを管理していくというのは、負担が多いので避けていただきたいです。

津久井常務理事) 管理の部分は避けたいと思っていますが、運営に関しては、空白ができた期間の対応は委員会でやっていかないといけないと思っていますので、委員会が担っていくべきと考えています。

田島会長) よろしくお願ひします。

その他、会場・Webとも質問無し。

## 8. 厚生委員会

### 前原常務理事より報告 P53～

・厚生委員会は2月8日に対面で開催しています。詳細は議事録を参照ください。

・委員会では、神奈川県放射線学術大会発表資料の校正、意見交換、施設調査報告書の校正、ウォーキング大会報告書校正、会員調査結果データの確認などを行いました。ウォーキング大会報告書は委員会内で校了を迎えたので編集委

員会に提出しました。施設調査報告書についても、まもなく校了を迎える予定  
です。各報告書は資料として添付してありますので確認ください。

・来年度事業計画、厚生委員の増員について情報共有を行いました。  
・厚生委員会は、放射線学術大会で市民公開講演でのアンケートを担当して  
おります。これについて実施計画、アンケートを実行委員会に提出して  
います。今回は資料として添付しておりますので、ご意見をいただければ  
と思います。

前原常務理事) 武笠常務理事、追加報告はありますか。

武笠常務理事) 特にありません。

田島会長) 学術大会のアンケートは 57 ページになります。何かありまし  
たら、ご意見をお願いいたします。

前原常務理事) グーグルフォームで回答していただくことを前提に案内した  
つもりなのですが、グーグルフォームを含め確認していただけると助か  
ります。

田島会長) 施設調査報告書を見させていただきましたが、分かりやすくま  
とまっていると思いました。特にインプレッションとあとがきが良かった  
です。皆さんも何かあったら提案してあげてください。

その他、会場・Web とも質問無し。

## 9. 災害対策委員会

### 吉田常務理事より報告 P67～

・災害対策委員会の対面での開催はありません。随時メールでの会議を  
実施しています。

・全国原子力災害医療連携推進協議会のオンライン視聴が 1 月 26 日にあ  
りました。田島会長、武笠常務理事、早瀬理事、吉田常務理事の 4 名  
で参加しています。講義の議事次第は資料に添付してありますので確  
認ください。講義内容の資料は大量なので理事会資料には載せてい  
ません。

・協議会は、開会挨拶のあと基調講演、特別講演と続き、セッション I  
では、今後の原子力災害医療研修のあり方を検討し、セッション II  
では、甲状腺被ばく線量モニタリング実施体制の構築について意見交  
換が行われています。その中で線量測定の間では放射線技師会や放射  
線技師に期待する声が大きく聞こえてきたのが印象的でした。この  
協議会に対するアンケート結果や議事録が作成されるとのことです。  
手元に届いた際には理事会報告させていただきます。

・自然放射線量測定について、資料には 14 地区中 8 地区のみの報告  
となっていますが、昨日の段階でデータ更新があり、14 地区中 12  
地区から報告が上がっています。ホームページも更新しています。

吉田常務理事) 早瀬理事、追加報告ありますか。

早瀬理事) 特にありません。

田島会長) 全国原子力災害医療連携推進協議会に参加させていただきました  
が、かなり濃い内容でした。吉田常務理事も報告していましたが、  
甲状腺被ばく線量モニタリングについては、色々な方から「放射線  
技師会に協力してもらおうのはどうだろうか」という話が多く上が  
っていました。日本診療放射線技師会だけでなく地域の放射線技師  
会の役割も大きいと感じました。線量モニタリングについては、  
放射線技師の仕事の一つとして認知されつつあることを情報共有  
としてご承知置き下さい。

その他、会場・Web とも質問無し。

## 10. 放射線安全管理委員会

### 坂野常務理事より報告 P70～

・委員会を 2 月 7 日に Web で開催しています。詳細は議事録を確  
認ください。

・小児 CT 調査や論文執筆関連については、大きな進捗はありませ  
ん。資料のとおりです。

・次年度以降の調査企画について意見交換を行い、「股関節撮影にお  
ける生殖腺防護の調査」を中心に考えていこうと思います。

田島会長) 股関節撮影の生殖腺防護に関する調査は、非常に興味  
深いですね。良い提案だと思います。

その他、会場・Web とも質問無し。

<p>議題 3 3-1</p>	<p><b>11. 告示研修準備検討委員会</b>  <b>引地副会長より報告 別紙資料参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会開催はありません。</li> <li>・第9回、第10回告示研修が2月3日4日に藤沢市民病院にて開催されました。開催実施報告と会計報告を確認ください。</li> <li>・今年度告示研修は、今年度計10回の開催を行い、延べ457名が修了しました。役員の施設で開催させていただき、ご協力ありがとうございます。</li> <li>・来年度も10回の開催を目標にしています。今年度会場確保に苦勞して、開催案内が遅くなるという反省点がありました。来年度は早めにスケジュールを発表し、早めに広報することを目標にしたいと思います。役員の皆様には会場確保の協力を引き続きお願いします。</li> </ul> <p>田島会長) ご質問はありますか。  引地副会長) 実施報告書のファシリテータの部分で参加日の記載に誤りを見つけました。訂正させていただきます。  その他、会場・Webとも質問無し。</p> <p><b>審議事項</b>  <b>令和6年度予算案及び事業計画案について 財務委員会安藤常務理事より報告</b>  (2024年度予算案資料の容量とページ数が多いため、モニター画面にて資料を共有し審議を行った。)</p> <p>安藤常務理事) 財務委員会より予算について審議をお願いします。この予算案は、メールで送った資料に山王印刷の超過分を入れ込んだ額になっています。各委員会から出された事業予算についてはすべて含まれており、<u>最終的な収支はプラスマイナス0円になっています。藤沢会計事務所青柳先生にこの予算書が予算の段階での公益三基準を満たすのかどうかの確認をしてもらっています。Aの収支相償については適合しています。Bの公益目的事業比率は令和6年度予算59.8%で適合しております。Cの遊休財産の保有制限については不適合となっています。これについては「令和5年度予算として遊休財産そのものの増減はありませんでしたが、コロナ拡大時に事業が開催できなかった際の遊休財産がそのまま残っていることが原因であると考えます。」とコメントをいただいています。遊休財産の算定資料は、令和6年度予算別表Cになりますが、<u>技師会の総資産として53,400,000円程度あります。そのうち公益に使用する金額が10,000,000円、技師会として保有して良い遊休財産の上限が10,000,000円であるのに対し、実際には16,000,000円保有しているため、これを消化していかなければならないということです。</u></u></p> <p>田島会長) 遊休財産不適合について、伊藤副会長から神奈川県に確認をしていただきましたので、報告をお願いします。  伊藤副会長) 遊休財産不適合については、コロナ禍で活動ができなかったことが大きな理由で、どの団体を見ても同じような状況になっています。今のところこの不適合に対しての理由がコロナであると神奈川県に報告しても、適用されません。しかし、コロナの条件が緩和されて通常に戻していくと考えると、対策を考えないといけません。今回の関係書類を見てみると、流動資産が多いことが分かりました。コロナ禍で余ってしまったものが消化できないことが理由です。通常の会務であれば収支が超過すること無くやっていたので、これを継続するだけでなく、新しい事業をやるのが最善策と言えると思います。いずれにしても、今年度は不適合のまま資料を提出しても大丈夫です。</p> <p>田島会長) 伊藤副会長の報告の繰り返しとなりますが、来年度予算案は、遊休財産不適合となりますが、コロナ禍の影響がまだ残っていますので、大丈夫かと思えます。ただ今後は、この遊休財産を消化しなければならないので、今以上の事業を展開しなければなりません。当会として新規事業は、大変厳しいと思いますが、皆さんで考えて行かなければならないと思います。<u>来年度予算案について承認を頂きたいと思えます。何かご意見等あるでしょうか。</u></p> <p><u>会場・Webとも質問無し。</u></p> <p>田島会長) 次に、資料11ページから16ページの令和6年度事業計画案をご覧ください。各委員会から提出いただいた事業計画を基に作成しました。事業計画</p>	<p>承認</p>
---------------------	--	-----------

	<p>は総会資料に掲載し、その後は公益インフォメーションへ提出します。始めて見る理事の方もいるかと思しますので簡単に説明します。例えば資料 11 ページを見ると左上上段に「事業及び定款該当事項」があります。公 1 ではどのようなことを行うのか、それに該当するのは定款のどの部分なのかに記載されています。その右側「事業名及び内容」では、どのような活動を行うのかが具体的に記載され、最後にどの委員会に該当する事業であるかが分かるようになっていきます。これを読むことで次年度の事業内容が理解しやすいと思しますので、活用いただきたいと思しますので、各理事はもう一度内容を確認し修正または変更等がありましたら早急にご連絡下さい。<u>「令和 6 年度、事業計画案」について承認を得たいと思いが、ご意見等あるでしょうか。</u> <u>会場・Web とも質問無し。</u></p>	承認
3-2	<p><b>第 13 回定時総会について 総務委員会 江川副会長より報告 P20～22</b> 江川副会長) 会誌 3 月号に掲載するお知らせについて資料 20 ページをご覧ください。誤字脱字が無いか確認いただき、この場で承認をいただきたいと思ます。 田島会長) 確認をお願いします。承認でよろしいでしょうか。 会場・Web とも質問無し。 江川副会長) 編集委員会のみなさま、会誌 3 月号への掲載をお願いします。 江川副会長) 次に資料 21 ページをご覧ください、会告になります。これについては会誌 5 月号への掲載になります。まだ、総会議事第 6 号と第 7 号の記載ができていません。次期理事、監事立候補者数が 3 月 22 日の立候補締め切り時点で決まりますので、改めて記載し、理事の皆さまに承認を取らせていただきます。また、今回の役員選挙は代議員制が始まってから初めて行われる選挙です。選挙のやり方は、選挙管理委員会が中心で行われますが、これまでとは違う新しい方法になると思しますのでご承知おきください。最後に総会資料発行までのスケジュールを資料 22 ページに載せています。山王印刷と調整して作成したものです。このスケジュールは例年通りになりますので、3 月 19 日の校了に向けて、監事の先生には監査をお願いしたいと思います。日程について都合がつかない場合は、事前に二役に相談していただければと思ます。 田島会長) 前回の総会で代議員より総会資料を 1 日でも早く確認したいと言われていきますので、皆さんの協力をお願いします。 江川副会長) 総会資料作成にあたって、各委員会から事業報告の提出をお願いします。3 月 15 日締め切りでお願いします。 田島会長) 各委員会からの事業報告を確認し、総会資料の総括を作成しますので、提出期限に遅れないように協力をお願いします。 会場・Web とも質問無し。</p>	承認
3-3	<p><b>第 20 回神奈川放射線学術大会について 富安常務理事から報告 P45～</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会開催はありません。各委員会理事の方々と随時メールにて打ち合わせを行っています。</li> <li>・進捗について報告します。事前登録は本日 18:00 現在で 75 名となっています。学術大会当日スタッフの方が必ず事前登録を済ませておいてください。大会当日のスタッフ受付はシステム QR コードで行います。</li> <li>・受付については、小檜山理事により受付マニュアルが完成し、ネームカード印刷作業準備が終わっています。</li> <li>・市民イベントについては、金岩常務理事とイベント内容を決定し、運用マニュアルも完成しています。2 月 17 日に事前準備作業を行い、2 月 20 日に最終打ち合わせを行います。今回の市民イベントでは、他の委員会活動を知ってもらう目的も兼ねて、当日参加する理事や各委員会の委員の方々にはタイムスケジュールに沿ってお手伝いを行ってまいりますので、協力をお願いします。</li> <li>・ホームページについては、2 月 15 日に電子抄録の閲覧とダウンロードを開始しています。これによりホームページの作業は終了となりますが、何か問題や不具合を発見した場合は、早急にお知らせください。</li> </ul>	

	<p>・市民向けアンケートについては、厚生委員会よりアンケートの内容とアンケート実施方法について提案をいただいているので、最終調整を行っているところです。</p> <p>・立て看板、垂れ幕については、2月13日に完成品が事務所に納品されました。編集委員会と完成品の最終チェックを行います。</p> <p>・座長記念品も購入済みであり、2月19日に納品予定になっています。</p> <p>・当日運営マニュアルは、現在作成中です。近日中に配布させていただきます。今回は本会場だけでなく市民イベントの前準備にご協力いただく予定です。その場合、各会場の人員が手薄になる場合もありますので、会場責任者の常務理事と声掛けしながらサポートしていこうと考えています。</p> <p>大会前日2月24日にTKPガーデンシティ横浜の会場に荷物を搬入する予定です。前日に部屋が空いていれば、限りある時間内で会場設営などある程度の作業を行う予定です。当日の集合時間は8:15にTKPガーデンシティ横浜入口前に集合して下さい。</p> <p>富安常務理事) 宮内常務理事、追加報告はありますか。</p> <p>宮内常務理事) 学術大会当日まで1週間となり、まだバタバタしています。また当日も不慣れにより色々とお迷惑をお掛けすると思いますが運営へのご協力をお願いします。</p> <p>田島会長) ありがとうございます。良く準備ができていると思います。少し天気が心配です。各理事はしっかりと事前登録を行って下さい。各委員会の委員にも連絡をお願いします。</p> <p>田島会長) 学術大会のホームページも良くできています。ホームページを確認したら、事前登録を促すQRコードを表示するなど、事前登録が必須であることをアピールする取り組みを引き続き行って下さい。よろしくをお願いします。</p> <p>引地副会長) 今回の市民イベントや市民公開講演について2件程、事務所に問い合わせがありました。具体的にはプラネタリウムと骨密度についてですが、これまでの大会では、そういった問い合わせがあった記憶がありませんので大変期待しております。今回チャレンジとして、生涯イベントで学術大会のチラシを配布した効果なのかもしれません。多くの反響があるということで、当日の参加者が多いことを祈るばかりです。</p> <p>安藤常務理事) 学術大会ホームページ内のベストイメージング症例集のリンク設定について週明けまでに対応できると思います。</p> <p>田島会長) 他に何かご質問はありますか。</p> <p>会場・Webともに反対意見なし</p> <p><b>3-4 各委員会からの審議事項</b></p> <p>・各委員会からの審議事項無し。</p> <p><b>3-5 その他</b></p> <p><b>1. JART「令和6年能登半島地震」に関する報告と義援金募集のお願いについて 田島会長より説明 P9～10</b></p> <p>田島会長) 日本診療放射線技師会より令和6年能登半島地震に関する義援金募集のお願いが来ています。義援金の目的や配布先、募集期間等が書かれています。募集期間が4月30日までとされていますので、来月の理事会で各理事から集めさせていただき、情報交換会で集まった義援金とともに日本診療放射線技師会へ送りたいと思います。これについて承認をお願いしたいと思います。ご意見等あるでしょうか。</p> <p>その他、会場・Webとも質問無し。</p> <p><b>2. 令和6年度理事会日程について 総務委員会 江川副会長より説明 P23</b></p> <p>資料23ページに令和6年度理事会開催日程案と事務所の夏季休暇と年末年始休暇期間について掲載しています。事務所の休暇につきましては事務局に確認いただいています。理事会日程について一つ訂正させていただきます。12月27日は、事務局が休み期間に入ってしまう理事会資料の準備ができませんの</p>	承認
--	--	----

で、前週の12月20日に変更したいと思います。よろしいでしょうか。また、各理事で日程を見ていただき、催事やイベント日程と重なっていないか確認をお願いします。4月から6月の開催については、総会の準備や南関東学術大会がありますので、このままでお願いします。議事録採取人については、順番で担当いただいています。都合が悪い場合は各自で交替していただいても構いません。

田島会長) 令和7年3月開催については、第4金曜日開催なので、3月28日になります。修正をお願いします。

江川副会長) 総会資料の編集に問題はないでしょうか。

津久井常務理事) 3月28日を原稿締切りに合わせれば大丈夫です。

津久井常務理事) 1月31日の理事会については第5金曜日になりますが、その前週の金曜日に情報交換会が開催されるという認識で良いでしょうか。

江川副会長) はい、その通りです。すでに予約を取ってあります。

田島会長) 事務所の夏季休暇については、要検討と記載されていますが、確認していますか。

江川副会長) 確認しました。

田島会長) 年末年始の休暇が長すぎると感じます。事務局からも「事務員の給与は20日締め、25日払いである、また日本診療放射線技師会からの伝達事項が25日前後に来ることが多いので、25日までは事務所を開けてほしい」という意見をいただきました。ということで年末年始のお休みは12月26日から1月5日ということで如何でしょうか。併せて夏季休暇は8月10日から8月18日ということで承認を得たいと思います。よろしいでしょうか。

会場・Webとも質問無し。

田島会長) 理事会の日程に関しても、もう少し時間がありますのでご意見等ある場合は直接総務に伝えてください。これについても、この段階で承認をいただいてもよろしいでしょうか。

会場・Webとも質問無し。

承認

承認

以上

令和6年3月22日

会長 田島 隆人 印

監事 安部 真 印

監事 佐藤 英俊 印